

産業廃棄物処分業実績報告書（平成28年度）

（特別管理産業廃棄物を除く）

29 年 5 月 13 日

東京都知事 殿

【報告者】

住所 東京都国立市谷保6300番地

氏名 株式会社 リスト
代表取締役 遠藤 重雄

（法人にあつては名称及び代表者の氏名）

電話番号 042-572-1300



東京都内（八王子市除く）における処理実績	ある なし	許可番号	13 — 20 — 017058
担当者氏名	三田 和広	担当者電話番号	042-571-0010

産業廃棄物の処分受託量

※自社処理（排出者と処分受託者が自社の場合）は、集計から除いてください。

コード	種類	数量 [t/年] ※小数点以下6桁まで記載		コード	種類	数量 [t/年] ※小数点以下6桁まで記載	
		t				t	
0100	燃え殻	0	000000	1200	ばいじん	0	000000
0200	汚泥	5 1 7	628000	1300	紙くず	1 4 7 9	946000
0300	廃油	1 5 0	723000	1400	木くず	2 1 9 3	665000
0400	廃酸	1 5	965000	1500	繊維くず	3 2 5	032000
0500	廃アルカリ	1 7	024000	1600	動植物性残さ	2 5	500000
0600	廃プラスチック類	1 3 3 3 5	510000	1700	動物系固形不要物	0	000000
0700	ゴムくず	0	000000	1800	動物のふん尿	0	000000
0800	金属くず	3 6 9	396000	1900	動物の死体	0	000000
0900	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	2 9 6	117000	2000	産業廃棄物を処分するために処理したもの （例 焼却灰の熔融固化物等）	0	000000
1000	鉱さい	0	000000	5000	石綿含有産業廃棄物	0	000000
1100	がれき類（建設廃材のコンクリートを含む）	0	000000	合 計		1 8 7 2 6	506000

注1：がれき類などに該当するものであつても、石綿を含有する場合は「5000 石綿含有産業廃棄物」に分類してください。

注2：「m」「kg」は、「t」に換算し記入してください。

事業者名	株式会社 リスト	許可番号	13 - 20 - 017058
------	----------	------	------------------

この様式(第3号様式 その2)は必要枚数をコピーし廃棄物の処分方法ごとに作成してください。
 処分を自社で行わず、他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

処分方法	焼却
平成28年度処分量(受託量)	684.316 t

⇒具体的な処分方法を記入してください。(例 脱水、焼却、破碎など)

(処分量の発生地別内訳)

平成27年度末の保管量 ※平成27年度内に処分が終了し搬出前の保管量	平成28年度に処分した産業廃棄物の種類					
	第3号様式(その1)の種類のうちから1つを下の()に記入 (汚泥) (廃油) (廃酸)					
「m」「kg」は、「t」に換算	第3号様式(その1)の0100から5000までの中から1つを「種類コード」欄に記入					
	種類コード	0200	種類コード	0300	種類コード	0400
t	「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。					
	t	t	t	t	t	t
東京都(八王子市を除く) ※注1	2 8 1	709000	1 3 3	365000	1 0	865000
八王子市 ※注1	2 5	535000	6	783000		
埼玉県	2 5	650000	6	328000	0	150000
千葉県	1 1	568000	1	158000		
神奈川県	1 6 8	478000	2	129000	4	950000
茨城県	3	118000	0	960000		
栃木県						
群馬県	0	080000				
山梨県	1	490000				
合計	5 1 7	628000	1 5 0	723000	1 5	965000

(発生した残さ物の処分先について) ※処理後に再生される場合でも記入してください。

平成28年度末の保管量 ※処分が終了し搬出前の保管量	平成28年度に発生した残さ物の種類と処分方法					
	産業廃棄物の種類のうちから1つを下の()に記入 (ばいじん) (燃殻) (燃殻)					
「m」「kg」は、「t」に換算	次の①から④までの中から1つを「処分方法コード」欄に記入 ①再生・売却・その他、②二次中間処理、③埋立て、④海洋投入					
	処分方法コード	③	処分方法コード	③	処分方法コード	①
t	「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。					
	t	t	t	t	t	t
東京都(八王子市を除く) ※注1	8 1	444000	1	667000		
八王子市 ※注1						
埼玉県						
千葉県						
神奈川県						
茨城県						
栃木県						
群馬県						
奈良県					5	176000
合計	8 1	444000	1	667000	5	176000

※注1: 処分量の発生地別内訳及び発生した残さ物の処分先については、東京都(八王子市を除く)分と八王子市分をそれぞれ分けて記入してください。
 (平成27年4月より、八王子市が中核市となったのに伴う。) その他は、都道府県単位で記入してください。

事業者名	株式会社 リスト	許可番号	13 - 20 - 017058
------	----------	------	------------------

この様式(第3号様式 その2)は必要枚数をコピーし廃棄物の処分方法ごとに作成してください。
 処分を自社で行わず、他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

処分方法	焼却	⇒具体的な処分方法を記入してください。(例 脱水、焼却、破碎など)
平成28年度処分量(受託量)	9681.47	t

(処分量の発生地別内訳)

平成27年度末の保管量	
※平成27年度内に処分が終了し搬出前の保管量	
「m」「kg」は、「t」に換算	
t	0 000000

都道府県 又は 八王子市 ※注1	平成28年度に処分した産業廃棄物の種類		
	第3号様式(その1)の種類のうちから1つを下の()に記入 (廃アルカリ) (廃プラスチック類) (紙くず)		
	第3号様式(その1)の0100から5000までの中から 1つを「種類コード」欄に記入		
	種類コード	種類コード	種類コード
	0500	0600	1300
	「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。		
	t	t	t
東京都 (八王子市を除く) ※注1	4 314000	6 3 5 0 546000	9 5 8 276000
八王子市 ※注1	0 058000	1 3 5 2 271000	6 0 263000
埼玉県	0 720000	4 3 722000	9 6 230000
千葉県	1 1 932000	1 4 251000	2 5 415000
神奈川県		2 2 7 114000	3 3 9 762000
茨城県		1 3 3 116000	
栃木県			
群馬県		0 676000	
山梨県		6 2 804000	
合計	1 7 024000	8 1 8 4 500000	1 4 7 9 946000

(発生した残さ物の処分先について) ※処理後に再生される場合でも記入してください。

都道府県 又は 八王子市 ※注1	平成28年度に発生した残さ物の種類と処分方法		
	産業廃棄物の種類のうちから1つを下の()に記入 (ばいじん) (燃殻) (燃殻)		
	次の①から④までの中から1つを「処分方法コード」欄に記入 ①再生・売却・その他、②二次中間処理、③埋立て、④海洋投入		
	処分方法 コード	処分方法 コード	処分方法 コード
	③	③	①
	「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。		
	t	t	t
東京都 (八王子市を除く) ※注1	1 8 8 0 019000	4 2 5 157000	
八王子市 ※注1			
埼玉県			
千葉県			
神奈川県			
茨城県			
栃木県			
群馬県			
奈良県			3 4 9 724000
合計	1 8 8 0 019000	4 2 5 157000	3 4 9 724000

平成28年度末の保管量	
※処分が終了し搬出前の保管量	
「m」「kg」は、「t」に換算	
t	0 000000

※注1: 処分量の発生地別内訳及び発生した残さ物の処分先については、東京都(八王子市を除く)分と八王子市分をそれぞれ分けて記入してください。
 (平成27年4月より、八王子市が中核市となったのに伴う。) その他は、都道府県単位で記入してください。

事業者名	株式会社 リスト	許可番号	13 - 20 - 017058
------	----------	------	------------------

この様式(第3号様式 その2)は必要枚数をコピーし廃棄物の処分方法ごとに作成してください。
 処分を自社で行わず、他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

処分方法	焼却	
平成28年度処分量(受託量)	2245.637	t

⇒具体的な処分方法を記入してください。(例 脱水、焼却、破碎など)

(処分量の発生地別内訳)

平成27年度末の保管量	
※平成27年度内に処分が終了し搬出前の保管量	
「m」「kg」は、「t」に換算	
	t
	0 000000

都道府県 又は 八王子市 ※注1	平成28年度に処分した産業廃棄物の種類					
	第3号様式(その1)の種類のうちから1つを下の()に記入 (木くず) (繊維くず) (動植物性残さ)					
	第3号様式(その1)の0100から5000までの中から 1つを「種類コード」欄に記入					
	種類コード	1400	種類コード	1500	種類コード	1600
	「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。					
	t		t		t	
東京都 (八王子市を除く) ※注1	1 6 8 1	667000	9 9	942000	1 5	810000
八王子市 ※注1	1 1 4	462000	0	509000	0	780000
埼玉県	1	748000	3 5	024000		
千葉県	1 1	767000	2 2	365000		
神奈川県	8 5	302000	1 6 7	192000	5	960000
茨城県						
栃木県						
群馬県	0	159000				
山梨県						
長野県					2	950000
合計	1 8 9 5	105000	3 2 5	032000	2 5	500000

(発生した残さ物の処分先について) ※処理後に再生される場合でも記入してください。

都道府県 又は 八王子市 ※注1	平成28年度に発生した残さ物の種類と処分方法					
	産業廃棄物の種類のうちから1つを下の()に記入 (ばいじん) (燃殻) (燃殻)					
	次の①から④までの中から1つを「処分方法コード」欄に記入 ①再生・売却・その他、②二次中間処理、③埋立て、④海洋投入					
	処分方法 コード	③	処分方法 コード	③	処分方法 コード	①
	「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。					
	t		t		t	
東京都 (八王子市を除く) ※注1	2 6 7	263000	5 0	617000		
八王子市 ※注1						
埼玉県					7 2	215000
千葉県						
神奈川県						
茨城県						
栃木県						
群馬県						
奈良県						
合計	2 6 7	263000	5 0	617000	7 2	215000

平成28年度末の保管量	
※処分が終了し搬出前の保管量	
「m」「kg」は、「t」に換算	
	t
	0 000000

※注1: 処分量の発生地別内訳及び発生した残さ物の処分先については、東京都(八王子市を除く)分と八王子市分をそれぞれ分けて記入してください。
 (平成27年4月より、八王子市が中核市となったのに伴う。) その他は、都道府県単位で記入してください。

事業者名	株式会社 リスト	許可番号	13 - 20 - 017058
------	----------	------	------------------

この様式(第3号様式 その2)は必要枚数をコピーし廃棄物の処分方法ごとに作成してください。
 処分を自社で行わず、他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

処分方法	破碎	⇒具体的な処分方法を記入してください。(例 脱水、焼却、破碎など)
平成28年度処分量(受託量)	665.513	t

(処分量の発生地別内訳)

平成27年度末の保管量	
※平成27年度内に処分が終了し搬出前の保管量	
「m」「kg」は、「t」に換算	
t	0 000000

都道府県 又は 八王子市 ※注1	平成28年度に処分した産業廃棄物の種類		
	第3号様式(その1)の種類のうちから1つを下の()に記入 (金属くず) (ガラス・コンクリート・陶磁器くず) ()		
	第3号様式(その1)の0100から5000までの中から 1つを「種類コード」欄に記入		
	種類コード	0800	種類コード 0900 種類コード
	「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。		
	t	t	t
東京都 (八王子市を除く) ※注1	2 9 7 082000	2 6 0 471000	
八王子市 ※注1	2 0 341000	1 9 453000	
埼玉県	1 9 843000	0 348000	
千葉県	1 1 712000	3 223000	
神奈川県	2 0 343000	1 1 572000	
茨城県			
栃木県			
群馬県	0 075000	1 050000	
山梨県			
長野県			
合計	3 6 9 396000	2 9 6 117000	

(発生した残さ物の処分先について) ※処理後に再生される場合でも記入してください。

都道府県 又は 八王子市 ※注1	平成 28年度に発生した残さ物の種類と処分方法			
	産業廃棄物の種類のうちから1つを下の()に記入 (金属くず) (ガラス・コンクリート・陶磁器くず) ()			
	次の①から④までの中から1つを「処分方法コード」欄に記入 ①再生・売却・その他、②二次中間処理、③埋立て、④海洋投入			
	処分方法 コード	①	処分方法 コード	①
	「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。			
	t	t	t	t
東京都 (八王子市を除く) ※注1	3 6 9 396000		2 8 2 787000	
八王子市 ※注1				
埼玉県				
千葉県				
神奈川県				
茨城県				
栃木県				
群馬県				
奈良県				
北海道			1 3 330000	
合計	3 6 9 396000		2 9 6 117000	

平成28年度末の保管量	
※処分が終了し搬出前の保管量	
「m」「kg」は、「t」に換算	
t	0 000000

※注1: 処分量の発生地別内訳及び発生した残さ物の処分先については、東京都(八王子市を除く)分と八王子市分をそれぞれ分けて記入してください。
 (平成27年4月より、八王子市が中核市となったのに伴う。) その他は、都道府県単位で記入してください。

事業者名	株式会社 リスト	許可番号	13 - 20 - 017058
------	----------	------	------------------

この様式(第3号様式 その2)は必要枚数をコピーし廃棄物の処分方法ごとに作成してください。
 処分を自社で行わず、他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

処分方法	破碎	⇒具体的な処分方法を記入してください。(例 脱水、焼却、破碎など)
平成28年度処分量(受託量)	5449.57 t	

(処分量の発生地別内訳)

平成27年度末の保管量	※平成27年度内に処分が終了し搬出前の保管量
「m」「kg」は、「t」に換算	
	t
	0 000000

都道府県 又は 八王子市 ※注1	平成28年度に処分した産業廃棄物の種類					
	第3号様式(その1)の種類のうちから1つを下の()に記入 (廃プラスチック類) (木くず) ()					
	第3号様式(その1)の0100から5000までのの中から1つを「種類コード」欄に記入					
	種類コード	0600	種類コード	1400	種類コード	
	「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。					
	t		t		t	
東京都 (八王子市を除く) ※注1	1 6 4 8	323000	4 1	798000		
八王子市 ※注1						
埼玉県	8 2 4	161000	4 7	770000		
千葉県	3 6 0	571000	1 4	928000		
神奈川県	2 3 1 7	955000	1 9 4	064000		
茨城県						
栃木県						
群馬県						
山梨県						
長野県						
合計	5 1 5 1	010000	2 9 8	560000		

(発生した残さ物の処分先について) ※処理後に再生される場合でも記入してください。

都道府県 又は 八王子市 ※注1	平成28年度に発生した残さ物の種類と処分方法					
	産業廃棄物の種類のうちから1つを下の()に記入 (廃プラスチック類) (廃プラスチック類) (木くず)					
	次の①から④までの中から1つを「処分方法コード」欄に記入 ①再生・売却・その他、②二次中間処理、③埋立て、④海洋投入					
	処分方法 コード	②	処分方法 コード	①	処分方法 コード	①
	「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。					
	t		t		t	
東京都 (八王子市を除く) ※注1			1 2 0	670000	2 9 8	560000
八王子市 ※注1						
埼玉県						
千葉県	1 4 0 0	950000	2 5 1	490000		
神奈川県	1 5 3 8	700000				
茨城県			5 8 6	710000		
栃木県						
群馬県						
奈良県						
山口県			7 9 6	900000		
山形県	4 5 5	590000				
合計	3 3 9 5	240000	1 7 5 5	770000	2 9 8	560000

平成28年度末の保管量	※処分が終了し搬出前の保管量
「m」「kg」は、「t」に換算	
	t
	0 000000

※注1: 処分量の発生地別内訳及び発生した残さ物の処分先については、東京都(八王子市を除く)分と八王子市分をそれぞれ分けて記入してください。
 (平成27年4月より、八王子市が中核市となったのに伴う。) その他は、都道府県単位で記入してください。

特別管理産業廃棄物処分業実績報告書（平成28年度）

29 年 5 月 13 日

東京都知事 殿

【報告者】

住所 東京都国立市谷保6300番地

氏名 株式会社 リスト

代表取締役 遠藤 重雄

（法人にあっては名称及び代表者の氏名）

電話番号 042-572-1300



東京都内（八王子市除く）における処理実績	ある なし	許可番号	13 — 76 — 017058
担当者氏名	三田 和広	担当者電話番号	042-571-0010

特別管理産業廃棄物の処分受託量

※自社処理（排出者と処分受託者が自社の場合は、集計から除いてください。）

コード	種類	数量 [t/年] ※小数点以下6桁まで記載		コード	種類	数量 [t/年] ※小数点以下6桁まで記載	
		t				t	
0350	廃油（6003を除く）	1	624000	6001	燃え殻（有害）	0	000000
0450	廃酸（6004を除く）	0	055000	6002	汚泥（有害）	0	000000
0550	廃アルカリ（6005を除く）	0	131000	6003	廃油（有害）	0	000000
2150	感染性産業廃棄物	2	383000	6004	廃酸（有害）	0	000000
2251	廃ポリ塩化ビフェニル	0	000000	6005	廃アルカリ（有害）	0	000000
2252	ポリ塩化ビフェニル汚染物	0	000000	6006	銹さい（有害）	0	000000
2253	ポリ塩化ビフェニル処理物	0	000000	6007	ばいじん（有害）	0	000000
2350	廃石綿等	0	000000	6008	廃水銀等（有害）	0	000000
注：「m ³ 」「kg」は、「t」に換算し記入してください。				合計		2	193000

事業者名	株式会社 リスト	許可番号	13 - 76 - 017058
------	----------	------	------------------

この様式(第4号様式 その2)は必要枚数をコピーし廃棄物の処分方法ごとに作成してください。
 処分を自社で行わず、他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

処分方法	焼却	⇒具体的な処分方法を記入してください。(例 脱水、焼却、破砕など)
平成28年度処分量(受託量)	11.81	t

(処分量の発生地別内訳)

平成27年度末の保管量	
※平成27年度内に処分が終了し搬出前の保管量	
「m」「kg」は、「t」に換算	
t	
0 000000	

都道府県 又は 八王子市 ※注1	平成28年度に処分した産業廃棄物の種類					
	第4号様式(その1)の種類のうちから1つを下の()に記入 (廃油) (廃酸) (廃アルカリ)					
	第4号様式(その1)の0350から6008までの中から 1つを「種類コード」欄に記入					
	種類コード	0350	種類コード	0450	種類コード	0550
	「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。					
	t		t		t	
東京都 (八王子市を除く) ※注1	8 099000		0 050000		0 120000	
八王子市 ※注1	0 159000		0 005000		0 011000	
埼玉県	0 265000					
千葉県	2 752000					
神奈川県	0 349000					
茨城県						
栃木県						
群馬県						
合計	1 1 624000		0 055000		0 131000	

(発生した残さ物の処分先について) ※処理後に再生される場合でも記入してください。

都道府県 又は 八王子市 ※注1	平成28年度に発生した残さ物の種類と処分方法					
	産業廃棄物の種類のうちから1つを下の()に記入 (ばいじん) (燃殻) ()					
	次の①から④までの中から1つを「処分方法コード」欄に記入 ①再生・売却・その他、②二次中間処理、③埋立て、④海洋投入					
	処分方法 コード	③	処分方法 コード	③	処分方法 コード	③
	「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。					
	t		t		t	
東京都 (八王子市を除く) ※注1	1 406000		0 118000			
八王子市 ※注1						
埼玉県						
千葉県						
神奈川県						
茨城県						
栃木県						
群馬県						
合計	1 406000		0 118000			

平成28年度末の保管量	
※処分が終了し搬出前の保管量	
「m」「kg」は、「t」に換算	
t	
0 000000	

※注1: 処分量の発生地別内訳及び発生した残さ物の処分先については、東京都(八王子市を除く)分と八王子市分をそれぞれ分けて記入してください。
 (平成27年4月より、八王子市が中核市となったのに伴う。) その他は、都道府県単位で記入してください。

事業者名	株式会社 リスト	許可番号	13 - 76 - 017058
------	----------	------	------------------

この様式(第4号様式 その2)は必要枚数をコピーし廃棄物の処分方法ごとに作成してください。
 処分を自社で行わず、他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

処分方法	焼却	⇒具体的な処分方法を記入してください。(例 脱水、焼却、破砕など)
平成28年度処分量(受託量)	2757.383	t

(処分量の発生地別内訳)

平成27年度末の保管量	
※平成27年度内に処分が終了し搬出前の保管量	
「m」「kg」は、「t」に換算	
	0 000000

都道府県 又は 八王子市 ※注1	平成28年度に処分した産業廃棄物の種類		
	第4号様式(その1)の種類のうちから1つを下の()に記入 (感染性産業廃棄物) () ()		
	第4号様式(その1)の0350から6008までの中から 1つを「種類コード」欄に記入		
	種類コード	2150	種類コード
	「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。		
	t	t	t
東京都 (八王子市を除く) ※注1	2:3:2:6	055000	
八王子市 ※注1	2:3:9	527000	
埼玉県	1:2:5	554000	
千葉県	2:1	400000	
神奈川県	1:6	495000	
茨城県	0	400000	
栃木県			
群馬県	0	170000	
山梨県	2:7	765000	
静岡県	0	017000	
合計	2:7:5:7	383000	

(発生した残さ物の処分先について) ※処理後に再生される場合でも記入してください。

都道府県 又は 八王子市 ※注1	平成28年度に発生した残さ物の種類と処分方法		
	産業廃棄物の種類のうちから1つを下の()に記入 (はいじん) (燃殻) (燃殻)		
	次の①から④までの中から1つを「処分方法コード」欄に記入 ①再生・売却・その他、②二次中間処理、③埋立て、④海洋投入		
	処分方法 コード	③	処分方法 コード
	「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。		
	t	t	t
東京都 (八王子市を除く) ※注1	3:2:8	169000	6:0 910000
八王子市 ※注1			
埼玉県			7:2 215000
千葉県			
神奈川県			
茨城県			
栃木県			
群馬県			
合計	3:2:8	169000	6:0 910000 7:2 215000

平成28年度末の保管量	
※処分が終了し搬出前の保管量	
「m」「kg」は、「t」に換算	
	0 000000

※注1: 処分量の発生地別内訳及び発生した残さ物の処分先については、東京都(八王子市を除く)分と八王子市分をそれぞれ分けて記入してください。
 (平成27年4月より、八王子市が中核市となったのに伴う。) その他は、都道府県単位で記入してください。